

平成30年度

コミュニティ・スクールだより

第4号



名張市教育委員会事務局発行
2018.7.20

名張市小中一貫コミュニティ・スクール 推進協議会開催

7月12日（木）、「名張市小中一貫コミュニティ・スクール推進協議会」を開催しました。

協議会は、学識経験者、小中学校のPTA代表、地域等代表（地域づくり組織）、小中学校の校長代表、小中学校の教頭代表、小中学校の教職員代表、教育委員会職員、地域環境部職員にて構成されています。

当日は、コミュニティ・スクール設置校の実施状況とともに各中学校区を代表して出席の校長より、小中一貫教育導入・推進に係る現状報告がなされ、貝ノ瀬委員より指導助言いただきました。



文部科学省
貝ノ瀬 滋 視学委員

教育フォーラム in なばり2018

貝ノ瀬視学委員を講師としてお招きし、小中一貫教育、コミュニティ・スクールについて講演会を予定しています。

期日：平成30年12月1日（土）

場所：名張市教育センター

（※詳細決定次第、掲載いたします。）

名張市のめざすコミュニティ・スクールの姿 part.4

「学校支援の充実」とは？

名張市では平成17年度より学校支援ボランティアの登録制度を設け、平成20年度からは、国の学校支援地域本部事業を受ける中で、市内すべての学校においてボランティアによる学校支援の仕組み作りがなされてきました。現在も「学習支援」「環境美化」「体験活動のゲストティーチャー」「部活動支援」「安全確保支援」等にたくさんのボランティアの方にご支援をいただいています。

コミュニティ・スクールでは、これまでの仕組みを基盤にして、各校における学校支援体制の一層の充実を図ります。

【市内の取組例】



【学習支援】家庭科の調理実習
＜比奈知小学校＞



【学習支援】地域学習「ものの袋かけ」
＜箕曲小学校＞



【環境整備支援】
＜錦生赤目小学校＞



【登下校見守り支援】
＜百合が丘小学校＞



【掃除の仕方支援】
昼休みふれあい隊さん
＜つつじが丘小学校＞

学校運営協議会で熟議された「めざす子どもの姿」実現に向け、学校支援の充実に取り組んでいきます。

★次回テーマは＜地域貢献の場づくり＞についてです★